

# 校長室だより

国立市立国立第七小学校長 森田弘文

平成29年5月23日 NO.6 (135)

## 運動会速報・・・感動・感激ありがとう！

見事に晴れ上がった5月20日（土曜日）。国立第七小学校の第46回運動会が盛大に行われました。真夏のような暑さではありましたが、子供たちの全力で一生懸命な演技や競技にたくさんの参観者から惜しみない拍手とご声援をいただきました。357名全員が一人の欠席者もなく大きな事故もなく実施できたことをとても嬉しく思います。朝早くから応援に駆けつけてくれた、保護者や地域の皆様に心より感謝いたします。たいへんありがとうございました。

子供たち一人一人が、それぞれの自分のめあてに向かい、懸命に取り組んだ成果が存分に発揮された運動会であったと思います。ドキドキいっぱいと言葉で走り抜けたかけっこ。学年みんなで力を合わせ頑張った団体競技。声の限りに大声援を尽くした応援合戦や皆で楽しんだ全校競技。そして、特に今回の運動会のために最も多くの時間を費やし、子供たちの達成感、満足度、完成度の高さが見られた表現種目などなど、たくさんの感動・感激、本当にありがとうございました。

1・2年生の「前向き！お祭り 大騒ぎ」は、一人一人の笑顔が弾け、タンブリンの音も響き渡り、かわいさと楽しさ200パーセントでした。また、3・4年生の「七小エイサー2017」は、黒い法被や色とりどりのバンダナも青空に映え、元気いっぴいかっこよさ満載の演技。圧巻は5・6年生の「SEARCHING FOR TOMORROW」の表現運動。絶対無事故を合い言葉に練習を重ね、子供たち一人一人が真剣な表情になっていきました。皆で大成功！との熱き想いに溢れ、見ている人は感動で感涙の人・人・人の波・・・。

演技・競技の素晴らしさはもちろんでしたが、忘れてならないのは、運動会を支え盛り上げ、縁の下の力持ちとして頑張っていた高学年のお兄さんやお姉さん。全員が各係の活動に一生懸命に取り組んでいた姿に大きな拍手を送りたいと思います。今回の運動会は、子供たちが大きく成長できた学校行事であったと心より深く感じております。この体験を通し、多くのことを学ぶことができたことでしょうか。今回の運動会で培った自信と大きな力をこれからの学校での生活や学習に大いに生かしてほしいと願っています。益々の活躍を期待し楽しみにしています。

